

書初め大会がんばりました！



1月7日(月)、始業式の日には書初め大会を行いました。12月から学校や家で練習してきた字を、一人ひとりが心を込めて書きました。子供たちの3学期へ意気込みを感じ、頼もしく思いました。今年も多聞台小の子供たちの活躍が楽しみです。

「左義長」に願いを

12日(土)に毎年恒例の左義長が、今年も本校の運動場で行われました。多聞だんだんの素晴らしい太鼓の演奏の後、運動場に組まれた竹に点火されました。点火は今年12歳になる5年生が務めてくれました。あっという間に、全体に炎が広がり、「パン、パン」と竹が焼ける音が運動場中に響き渡りました。そして、子供たちが書初めで書いた字が高く舞い上がっていました。

前日や早朝から、左義長や豚汁の準備をしていただきました地域の皆様、心温まる行事を本当にありがとうございました。



体幹を鍛えて、集中力を高めよう！



小学生のこの時期は、身体能力や運動能力が著しく発達し、正しい姿勢を身につけるには最適な時期と言えます。また、正しい姿勢は血流をスムーズにし、脳に酸素が行き渡り学力の向上にも効果があります。24日(木)から全校生で曲に合わせて「姿勢体操」を行っています。

合同防災訓練

～地域・関係者の皆様ありがとうございました～



阪神淡路大震災から24年目となる、1月17日に多聞台防災福祉コミュニティーの方々と合同防災訓練を実施しました。今年も、垂水消防署や垂水警察署の方々にもご参加・ご指導いただきました。

午後から、運動場で黙祷や「幸せ運べるように」を歌うなどの全校集会をしました。消防署員の方の指導のもと、屋内消火栓からの放水訓練も行いました。



↑1・2・3年生 「震災体験を聞く」

その後、各学年に分かれて防災訓練をしました。1・2・3年生は教室で地域の方から震災体験を聞きました。4年生は「土嚢つみ体験」を行いました。5年生は「担架搬送訓練」と「消火器訓練」を行いました。各学年の訓練が終わった後、全校生と学校に来られた方々全員でプールの水をバケツリレーで運びました。地域の皆様の優しさに支えられ、大切な思いを受け継いでいこうとする姿を目にすることができました。たくさんの方々のご協力のおかげで、実のある合同防災訓練になりました。



↑4年生 「土嚢つみ訓練」



↑5年生 「担架搬送訓練」「消火器訓練」



←全校生 バケツリレーでの消火訓練

